

[モンキークルージン]

MONKEY

CRUISIN'

NO.

44

実施会場

- 知 県 バイク7名古屋店
(4miniミーティング)
- 茨城県 ナップス横浜店
(モンキークルージン撮影会)
- 賀 県 オーシャンカートランド
(九州4ミニミーティング・スペシャル)

[特集]

夢のガレージライフ

モンキー

お場所がある!!
EPO
バイクに駐車スペースを

STUDIO TAC CREATIVE

YAOI R&D

高度な技術で4MINIチューニングをサポート



PROFILE
YAOI R&D
(株式会社ブリクシオン)

矢追 和之氏

4ミニのエンジンを知り尽くしており、
新たな4MINIチューニングの可能性
を日々模索している。

編集部 さっそくですが、YAOI R&Dの活動内容を教えてください。

矢追氏 現在は、チューニングサービスと、WPC&DLCサービス、オリジナルパーツの販売という三本柱で営業しています。特に、R&Dが表すように、研究開発に力をいれています。

編集部 チューニングサービスのメニューは、何があるのでしょうか？

矢追氏 メインは、エンジンのオーバーホールと、ポート加工です。特にレースに使用してる車両は頻繁にオーバーホールされます。多くのエンジンパーツは、回転方向やしゅう動方向を考えながら固定します。ケースの面出し、遊びの取り方、軸のセンターを出してから固定するといった基本的なことを自然とやっていたら、スムーズに動くエンジンが生まれ、出力や耐久性を引き出せます。中には、エンジンの寿命を削る様な組み方をしている場合があります。自信が無い、時間がないといった場合には、信頼できるメカニクスを見つけておくのがお勧めです。

編集部 オリジナルパーツの販売は、エンジンパーツが中心ですか？

矢追氏 エンジンパーツがメインですが、トップブリッジといった足周りのパーツ開発にも携わっています。無理に大量生産するよりも、手の回る範囲で、価値のあるモノを提供していきたいと考えています。現在、商品サンプルが展示してある店舗は、宮城、東京、奈良、兵庫、香川、広島に一店舗ずつです。

編集部 表面処理技術にも力を入れていますね。

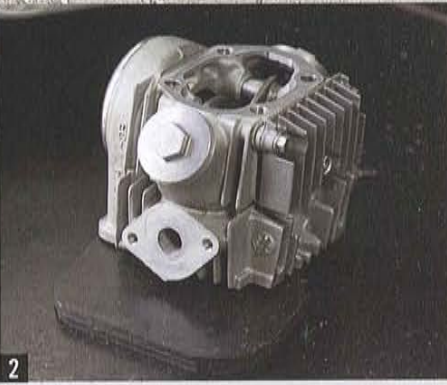
矢追氏 一言でWPCやDLCと言っても、実は無限とも言える処理方法があります。その処理プロセスやエンジンオイルとの相性をテストしなければ、サービスとして提供できません。今まで吸収してきた経験と技術を活かしながら、現在活躍しているレースチームや現場のニーズを把握して、他には無いサービスを提供していきたいと思っています。

編集部 活動内容が見えてきました。次回は、WPCやDLCに加えて、内燃機関に関するお話を伺いたいと思いますので、よろしくお願ひします。

HEAD TUNING ポート加工



1



2



3



4

YAOI R&Dでは、エンジンのオーバーホール作業といった、パーツ開発&販売以外のサービスも提供している。そのサービスの1つが、シリンダーヘッドのポート加工サービス((¥10,500~21,000))だ。全6種類のメニューを用意しており、ファインチューニングからサーキットやドラッグレース向けのメニューが用意されているのだ。さらに、細かいオーダーに対応するオプション追加加工を依頼することもできる。そして、特に力を入れているもう1つのサービスがWPC&DLC処理とこれらの処理を施したオリジナルパーツの販売だ。実際にポート加工時には、DLC処理済の工具が使われている。

1 使用するマニホールドに対応するヒートガードのサイズに合わせて、吸気ポートにケガキ線を入れる 2 使用目的などによって6種類のポート加工メニューから選択できる。ノーマルヘッドの加工も請け負っている 3 4リューターの刃にDLC加工を施したDLCロータリーバー (¥8,400~9,450)。加工中の摩擦熱や凝着が発生しにくいので、ポート加工等が効率よく行なえる。実際に、YAOI R&Dでも使用されているツールで、あまりにも作業性が上がったため、販売に至ったという経緯がある

WPC & DLC 金属表面処理



1



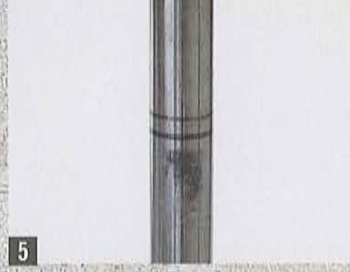
2



3



4



5



6



7



8

モンキーのチューニング好きの方であればご存知のWPC処理【WPC処理は、(株)不二機販、(株)不二製作所、(株)不二WPCの登録商標】や、近年月刊誌でも紹介されているダイヤモンドコート技術は、読者の方々も既にご存知かもしれない。しかし、WPCやDLCでも、どのパーツにどのように処方するかで、耐久性やフリクションロスの効果は大きく異なる。YAOI R&Dでは、これらの表面処理技術の特徴を把握し、ミニバイクのどの

パーツに採用すべきかを、レース現場等で徹底的に実験、検証している。そしてテストの結果、効果が高いパーツを販売しているのだ。さらに、シリンダーヘッド周りや駆動系のパーツを中心に、パーツ単品を持ち込んでこの処理を施すサービスも実施している。単にこれらの処理ができる機械があっても、そのプロセス次第で、仕上がりは大きく変わってくる。金属表面処理を活用するためには、知識や経験、技術が必要なのだ。

1. ユーザーのピストンを預かり、WPCの複合処理を施すサービスだ。WPCに加えてモリブデンショットを処理するのが昔前までの定番だったが、新たにWPC&DLCのコンビネーションも可能だ 2. ショムラ製NSF100用115cc、125ccチューニングキット対応のDLCピストンピン(¥3,675) 3. 4.5モンキーのシフトスピンドルシャフトは、リンク式のバッグステップを組むと、こじられるように力が掛かる。シフトフィールを向上するDLCシャフト(¥12,600) 6. APE対応DLCシフトフォークシャフト(5,250) 7. APE用オイルポンプドライブシャフト(¥5,250) 8. APE用ロッカーアームシャフトSET(9,450)は、ロッカーアームのしゅう動抵抗を大幅に低減してくれる